

# 令和七年度静岡県支部秋季俳句大会成績

日時 令和七年十月二十一日（火）

場所 男女共同参画センター「あざれあ」

上田日差子選（本部選者）

特選 兜虫寡黙の力ありにけり

秀逸 揚羽蝶の翅は天与の象嵌紋

運開くごとくに泰山木ひらく

百年を生きむと思ふ滝の前

山岸 文明

坂田 吉康

小林 治世

村上 尚子

渥美絹代特選

魚跳ねて二百十日の川静か

芹澤 幸子

天野薰特選

農を継ぐ子と並び見る大青田

原野喜久枝

石川晶子特選

ぶらんこや泣きたい時はぐんと漕ぐ

亀澤 淑子

磯田なつえ特選

学童に戦禍のはなし蟬しぐれ

神尾 知代

伊野口仁一特選

里山の星のまたたき河鹿笛

近藤 直樹

大石そうご特選

籌まで捌く鵜匠の手元かな

中川 雅行

小川 忍特選

ぶらんこや泣きたい時はぐんと漕ぐ

亀澤 淑子

加藤やえ子特選

よしずみきなこ  
汕頭のハンカチーフを風に干す

久野範高特選

夕焼や金波の生るる湖の面

佐藤 博子

久留米脩二特選

ふゆきゆふ  
日を握り風を丸めて初蕨

月花ふみ子特選

靈峰の影あらたまる五湖の秋

佐藤陸前子特選

涼しさや母知る人と隣り会ふ

杉原冴栄特選

夕立くるクリアファイルを胸に抱き

鈴木齊夫特選

ワンタンをすくひ損ねて梅雨に入る

関森勝夫特選

朝顔に触れてナースの夜勤終ふ

染葉三枝子特選

あぢさゐの雨呼ぶ藍となりにけり

高橋まさる特選

旱梅雨夜はそこばくの星を撒き

中川正男特選

緑蔭へ運ばれてゆく譜面台

吹井紫乃特選

捕虫網夕日に染めてもどりけり

間島あきら特選

夕菅に星が近づく信濃かな

増田恵津子特選

立泳ぎ太平洋に屹立す

三浦晴子特選

「これから」と宣ふ氣概生身魂

水野征男特選

冬銀河逝かば逢ひたき人あまた

村上尚子特選

マネキンの此見よがしの海水着

横田じゅん子特選

木の芽張る新任校の始業ベル

吉住達也特選

逃水の向かうはきつと日曜日

繁田 栄一

鈴木けい子

青木いく代

村上 尚子

吉住 達也

谷戸 陽子

渡井 恵子

村上 尚子

井上 康子

三浦 文子

鈴木 慶子

三浦 文子

設楽 俊之

井上 正子

永田 清風

安富 宏

保科 洋子

青木いく代

和久田隆子特選

リラ冷えの星降る夜を五稜郭

渡井一峰特選

自転車のかごに地野菜風薫る

渡井恵子特選

拭けばまた鏡のくもる沖縄忌

戸塚 静代

山本 正道

横田じゅんこ